

5 ダイオキシン類の常時監視結果

(1) 調査の概要

ア 目的

「ダイオキシン類対策特別措置法」第26条第1項の規定に基づき、大気環境のダイオキシン類による汚染の状況について、常時監視を実施している。

イ 測定項目

ダイオキシン類

PCDD (ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン)

PCDF (ポリ塩化ジベンゾフラン)

Co-PCB (コプラナーポリ塩化ビフェニル)

ウ 調査地点

一般環境5地点、発生源周辺4地点、沿道1地点 計10地点

エ 調査回数

各地点年2回または年4回

オ 調査実施主体

鹿児島県、鹿児島市及び薩摩川内市

(2) 調査結果

地点別の年平均値は、一般環境では、0.012～0.016 pg-TEQ/m³、発生源周辺では、0.024～0.094 pg-TEQ/m³、沿道では、0.018 pg-TEQ/m³、全体では、0.012～0.094 pg-TEQ/m³であった。全ての地点で、ダイオキシン類の環境基準(年平均値 0.6 pg-TEQ/m³以下)を達成した。

実施主体	区分	調査地点		調査結果(平成24年度)		環境基準 (pg-TEQ/m ³)
		市名	調査場所	測定値範囲 (pg-TEQ/m ³)	年平均値 (pg-TEQ/m ³)	
鹿児島県	一般環境	鹿屋市	鹿屋市農業研修センター	0.0085 ～ 0.019	0.014	0.6 以下
		霧島市	霧島局	0.0087 ～ 0.015	0.012	
		奄美市	大島支庁舎	0.0092 ～ 0.018	0.014	
	沿道	薩摩川内市	薩摩川内局	0.0087 ～ 0.027	0.018	
鹿児島市	一般環境	鹿児島市	鹿児島市役所局	0.011 ～ 0.017	0.014	
	発生源周辺	鹿児島市	小野地区	0.013 ～ 0.075	0.033	
			西別府地区	0.013 ～ 0.049	0.024	
			平川地区	0.011 ～ 0.22	0.094	
薩摩川内市	一般環境	薩摩川内市	川内南中学校	0.0084 ～ 0.024	0.016	
	発生源周辺		水引小学校	0.0091 ～ 0.040	0.025	

6 降下ばいじん調査結果

(1) 調査の概要

降下ばいじんは、大気中粒子状物質のうち、重力や雨などによって降下するばいじん、粉じん等である。

調査方法としては、デポジットゲージ法、ダストジャー法があり、1か月にわたって試料を採取し、不溶解性成分と溶解性成分の重量を秤量し、その総和をもって降下ばいじん量を表す。

単位はトン/km²/月で示される。

(2) 調査機関

鹿児島県、鹿児島市